兵庫県三木市　病院事業会計
経営健全化計画実施状況報告（要旨）
1　計画と具体的な措置の状況
1　医師の確保
・医師の確保については、大学の医局への派遣要請を継続するとともに、独自の人脈や民間の求人会社等の活用により医師の確保を進め、統合までに医師７名を確保し、皮膚科、脳神経外科の入院再開に取り組むこととしている。
・平成21年度は医師手当の引上げ（給料月額の20%）や医局秘書による医師の事務補助体制の導入などを実施した。
2　看護師の確保
・平成21年９月から７対１看護基準を導入し、質の高い看護を実施するとともに入院収益の増収が可能となった。
・この７対１看護体制を維持していくためには、看護師の確保に取り組むことが不可欠であり、平成21年度は柔軟な勤務形態の導入（二交代制と三交代制勤務の選択制の導入等）や看護キャリア開発室を設置し、教育専任課長を配置して教育体制の充実を図った。
3　地域連携の強化
・地域連携を深めることにより、診療所からの紹介患者の増加を図るとともに、入院患者が安心して転院できる相談支援体制を充実し、地域の医療機関から信頼される病院を目指した取組みを進めている。
・平成21年度は地域医療室を地域医療連携室に名称変更を行うと共にスタッフの増員を行い体制の強化を図り、診療所への営業訪問や地域連携室だよりの発行などを実施した。
4　人件費の削減
・平成21年度は、事務・医療技術部門の人員配置の適正化に取り組み、人員の削減を実施すると共に、平成21年７月より医師以外の職種の給与について平均７%カットを実施し人件費の削減を行った。
5　経費の削減
・平成21年度は、診療材料の他病院との共同購入の開始やジェネリック医薬品の使用拡大を進め経費の削減を図ると共に、各種経費等の見直しを実施した。
6　一般会計からの支援
・本計画では、病院が統合する時点での資金不足解消のためには地方公営企業法に基づく高度医療や救急医療等の不採算経費に関する一般会計からの繰入（10億円、ただし平成25年度は５億円）を継続するとしている。
・平成21年度は、当初計画どおり10億円の繰入を行い、さらに追加支援として９億円の長期貸付を行った。
2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	平成21年度（計画初年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）
当初計画　A		136,100	△ 295,000	△ 10,000	60,000	1,160,000
解消実績額　B		269,985	—	—	—	—
現在計画　C		269,985	△ 295,000	△ 10,000	60,000	1,026,115
B－A又はC－A		133,885	0	0	0	△ 133,885
資金不足額	1,101,100	831,115	1,126,115	1,136,115	1,076,115	—

3　資金不足比率の状況

（単位：%）

資金不足比率＼年度	計画初年度の前年度	平成21年度（計画初年度）		平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値	計画値
資金不足比率	23.6	20.6	17.9	23.7	21.7	20.7	—

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況
・平成22年度から、経営健全化計画の執行管理を行うため経営健全化推進本部を設置、推進本部は、市長を本部長、病院長を副本部長として組織し、目標設定による進行管理を行い、計画の確実な実行に取り組むことを決定した。

北海道釧路市　釧路市公設地方卸売市場事業会計
経営健全化計画実施状況報告（要旨）
1　計画と具体的な措置の状況
・人件費等の削減については、当初計画どおり実施。
・一般会計からの繰入れについては、当初計画どおり実施。
2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	平成21年度（計画初年度）	平成22年度（第２年度）	平成24年度（第４年度）
当初計画　A		47,949	47,665	85,918
解消実績額　B		52,377	—	—
現在計画　C		52,377	47,665	85,918
B－A又はC－A		4,428	0	0
資金不足額	268,156	215,779	168,114	—

3　資金不足比率の状況

（単位：%）

資金不足比率＼年度	計画初年度の前年度	平成21年度（計画初年度）		平成22年度（第２年度）		平成24年度（第４年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値
資金不足比率	450.3	371.7	354.6	286.1	—	—